

スピリチュアル物語

97話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリ奥特内スターボックス(要予約):1時間 \$70

メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$22/1件(Paypal)



「つまり人は独りでは生きていけないっていうことでしょっか」マジョリアルが総括的な発言をするとマグワートが頷きながら応えた。「そうじゃな。個としての自分という存在をお互いに尊重しつつ、そこに共鳴する絆というものを構築していくことが、我々人間としての在り方と言え、それが社会構造として成り立っているのが現実じゃな」「だけど、独りで生きていく自由もあるよね？」ウイザットが問い掛ける。「勿論自由じゃよ。ただ、独りで生きていくことは自由ではあるが、反面不自由でもあるぞ。全くの独り

で生きていくということとは、衣食住を全て自分で賄うということじゃからのう。それはほぼ不可能に近いし、トライする自由もあるが、非常に困難じゃ。現代社会、特に文明が発達している社会の場合、着る服から食べるもの、住む家、使う道具、通信システム、その全てを自分以外の誰かに依存し合っている。ここで言う依存とは悪い意味ではなく、仕事として分担し、エナジー交換として自分の仕事に対しての報酬を、他者の仕事により生み出された恩恵と交換するという方法で効率よくシェアしているという意味

じゃ。見知らぬ誰かともお互いに支え合って生きているということが言え、個としての尊厳と共に、そのことに感謝し、その恩恵を大切にしていくな。お金の必要じゃ。お金のツールの、自分の為に使っている様で実は他の誰かの為に使っているとも言える。お金は循環するものじゃからのう」



★これまでのお話(1~96話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 11月15日号につづく